

平成13年度 予算(案)特集

にいがた



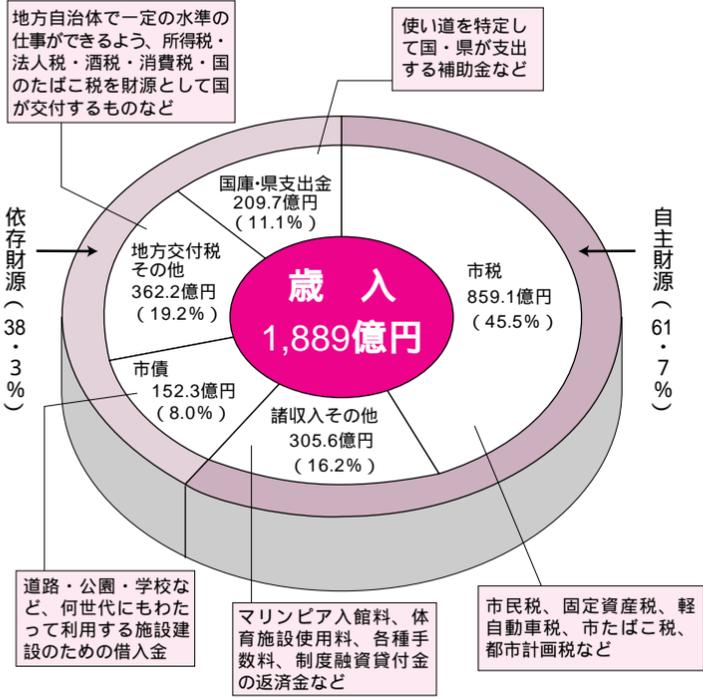
市章
港のしるし錨と中央の五をもって、安政5年通商条約により指定された五港を意味し、これに雪環を頂かせて五港のひとつ新潟をあらわす

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 8550 編集 総務部広報課 印刷 第一印刷所
学校町通1 602 1

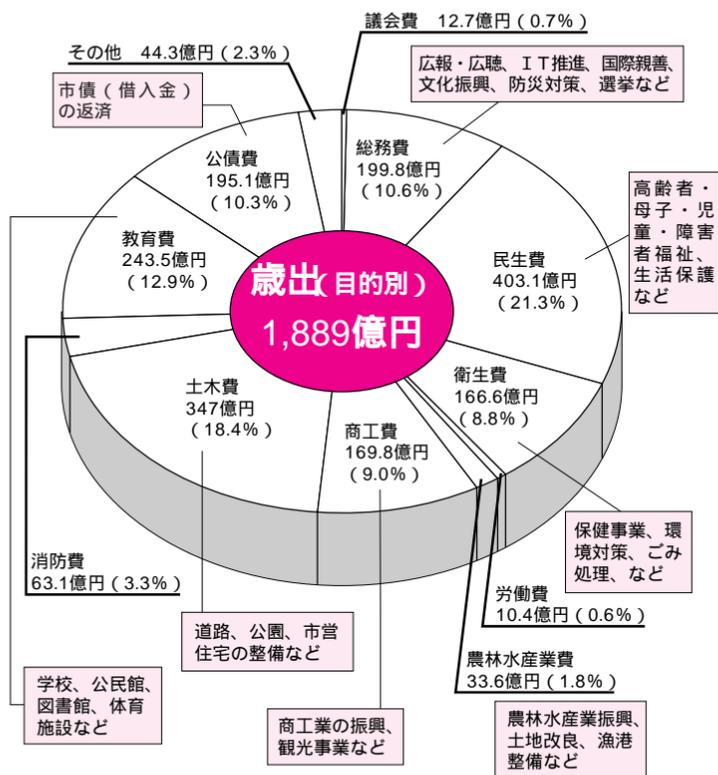
13年度予算案

W杯・IT・地域経済の活性化などを充実

一般・特別会計とも前年度比増



一般会計予算案の内訳



(端数処理のため、各項目の合計が合計数値に一致しないことがあります)

会計	金額 (万円)
一般会計	1889億000万円
特別会計	1511億2856万円
病院事業会計	163億5691万円
水道事業会計	179億4245万円
ガス事業会計	12億653万円
合計	3755億3446万円

(千円以下切り捨て)

市では、あす5日から開会する3月定例会に、一般会計と9特別会計、病院・水道・ガス事業会計の平成13年度予算案など38議案を提案します。平成13年度当初予算案は、一般会計の総額で1889億円で、12年度当初予算に比べて1.9%の増加。特別会計は1511億2856万円で、同じく13.8%の増加となっています。13年度予算は、これまで市政の最重要課題としてきた「福祉」「文化」「環境」をはじめ、市民生活に密着した施策を着実に前進させるとともに、「W杯新潟開催に向けた地元としての取り組みの強化」「中心市街地の活性化」「IT(情報通信技術)を活用した地域情報化の推進」「広域的な合併推進の検討」などに重点を置いています(平成13年度予算案は、3月定例会で審議されます)。

紙面紹介

- [2・3面] 4つの都市像ごとの予算概要
- [4面] ・整備を進める主な施設

希望に満ちた明るい世紀に



新潟市長

長谷川 義明

本市は、21世紀の門出を黒埼町との合併とともに迎え、飛躍の第一歩を踏み出すことができました。13年度の予算編成に当たっては、今世紀初めての年度であり、市民の皆さんが希望の持てる明るい予算にしようと配慮しました。

市税収入が低い伸び率にとどまると見込まれるなど引き続き厳しい財政環境にありますが、財政改革2年目として経常経費削減などに取り組み、創意と工夫を凝らし、予算の重点的な配分に心掛けました。

予算の内容としましては、福祉をはじめとする市民生活に密着した施策をさらに充実させるとともに、ワールドカップ新潟開催に向けた取り組みを強化する一方、地域情報化の推進・中心市街地の活性化など、地域経済の活力となる新たな施策についても充実を図りました。また、景気にも配慮し、一般・特別会計を合わせた建設事業費の総額は前年度を上回るものとなりました。

黒埼地区の合併建設計画に盛り込んだ事業についても、その着実な前進に努めました。

さらに、後年度においても健全な財政運営を維持するため、市の借金である市債の発行額を抑制するとともに、今後予定される郷土歴史博物館や、新市立高校、生涯学習センターの建設事業などのために、貯金である基金への積み立てを行います。

新しい世紀を迎え、各施策の着実な前進を図り、市民の皆さんと共に市政の発展に努めてまいりたいと思っております。なお、いつそのご協力をお願いいたします。